

# 2015年3月期第2四半期 決算説明資料

2014年11月21日



総合接着・樹脂加工

ポパール興業株式会社

# 目次

- ・企業概要 ..... P2
- ・外部環境 ..... P17
- ・2015年3月期第2四半期の業績 ..... P21
- ・2015年3月期の通期見通し ..... P35
- ・中長期戦略 ..... P39

# 企業概要

# 会社概要 (2014年9月30日現在)

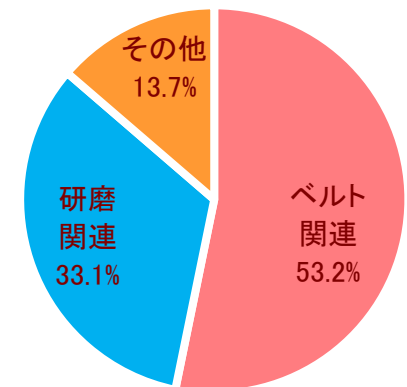
会社名	ポバール興業株式会社
設立年月日	1964年11月2日
代表者名	代表取締役社長 神田 隆生
所在地	名古屋市中村区野田町字中深30番地
資本金	179百万円
従業員数	110名(連結:163名)
事業内容	総合接着・樹脂加工品の製造・販売

拠点	国内拠点	東京営業所、静岡営業所、名古屋営業所 大阪営業所、福岡営業所
	工場	本社工場(名古屋)、大安工場(三重)
	子会社	POVAL KOBASHI (THAILAND) CO.,LTD. POBAL DEVICE KOREA CO.,LTD. 博宝楽輸送帯科技(昆山)有限公司



本社、本社工場及び名古屋営業所  
敷地面積:7,455平米

2014年3月期売上高構成比



# 会社の強み

## 創業57年 国産工業用樹脂ベルトのパイオニア的企業

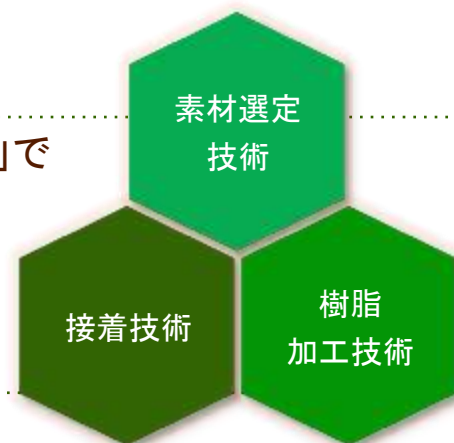
工業用ベルトといえば、ゴム製もしくは綿製が主流だった中、弊社は、いち早く樹脂を使用した工業用ベルトを製造・加工・販売した国産工業用樹脂ベルトのパイオニア的企業です。

## 素材選定から加工内容・製造納期・コストダウン等の提案、 一つ一つがカスタムメイドのポパールスペシャル

創業当初より「顧客の要望を真摯に受け止め、改良を重ね、応える」姿勢を貫き、今や取扱製品の大半が、受注生産した特殊樹脂製品です。

## 3つのコア技術

特殊製品を得意とする弊社は、「素材選定技術」「接着技術」「樹脂加工技術」で多岐にわたるものづくりの現場を支えています。





## 自立型社員が育つ社風・風土

定着率が90%以上(2014年3月期単体で98.2%)。

社員一人一人が高いモチベーションを維持し、共に現場目線で物事を考え、責任とプライドを持って行動しチャレンジしています。

## 沿革

1957年	5月	サカイ式無段変速機用特殊ベルトの製造・販売を目的として、 名古屋市西区浄心に神田製作所を設立 クラレポバロンシートにて樹脂ベルトの製造・販売を開始	
1961年	12月	作業場が狭くなり、現本店所在地である名古屋市中村区野田町に移転	
1964年	11月	株式会社に改組し、商号をポパール興業株式会社に変更	
1968年	1月	ベルト関連にて機能性ベルトである <u>紡績用ベルト</u> ( <u>コーマーエプロン</u> 、 <u>コンデンサーテープ</u> )の製造・販売を開始 ※当時はイギリス製のものが多かった	
1974年	1月	研磨関連にて <u>ブラウン管ガラス用研磨パッド</u> の製造・販売を開始	
1986年	2月	弾性回復率の高い特殊素材として、 <u>発泡ウレタン</u> の製造・販売を開始	
1998年	3月	顧客の細かなニーズに対応するため、 <u>自社製不織布</u> の製造を開始	
2001年	11月	タイ王国における事業展開を目的として、 チョンブリー県にPOVAL KOBASHI(THAILAND)CO.,LTD.を設立	
2006年	4月	大韓民国における事業展開を目的として、慶尚北道にPOBAL DEVICE KOREA CO.,LTD.を設立	
2011年	9月	中華人民共和国における事業展開を目的として、江蘇省に博宝楽輸送帯科技(昆山)有限公司を設立	
2014年	6月	名古屋証券取引所市場第二部へ上場	

# 社名【ポバール興業】の由来

## • ポバール興業は、

創業当初、ポバール\* (ポリビニルアルコール:PVA)を化学反応させて出来た合成樹脂ポバロンシートを加工した工業用樹脂ベルトを製造・販売していました。

ただ製造するのではなく、顧客ニーズに合わせて製品を創造していく、会社の姿勢を表しています。

## \*ポバールとは

ポバール(ポリビニルアルコール:PVA)は、ビニロン繊維の原料として、クラレが世界に先駆けて工業化した機能性樹脂です。ポバールは合成高分子の一種でありながら“水に溶ける”というユニークな性質を持つほか、造膜性・接着性・乳化性・耐油性・耐薬品性などに優れています。

これらの特長を生かして、ビニロンやフィルムの原料用途はもとより、繊維加工剤・紙加工剤・接着剤・塩化ビニルの重合安定剤など幅広い用途に向けられています。さらに近年は、自動車のフロントガラス用中間膜原料・インクジェット用紙等の情報用紙の加工剤・刷版材など新しい用途も広がっています。



【出所】株式会社クラレウェブページ

<http://www.poval.jp/>

[http://www.kuraray.co.jp/company/history/story/vinylon\\_poval.html](http://www.kuraray.co.jp/company/history/story/vinylon_poval.html)



# ポパール興業の特徴

## 経営理念

私たちは、常に新しいサムシングを求め、現場視点でものづくりを発想し、チャレンジし続けることで進化していきます。

## 経営方針

接着・樹脂加工を基盤とした『ポパール技術\*』を活かし、顧客の様々な問題を解決するソリューションビジネスをグローバルに展開していきます。

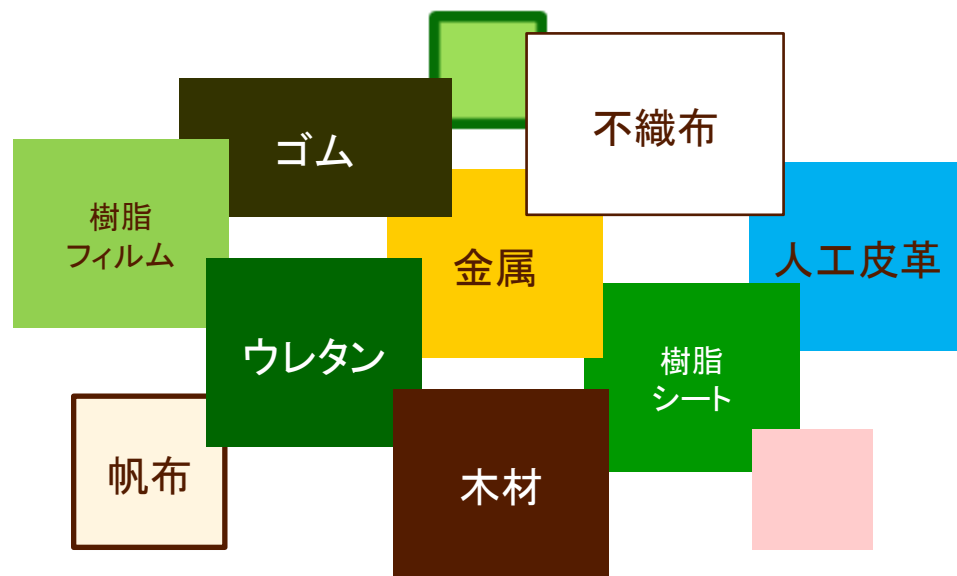
\*ポパール興業の特殊技術





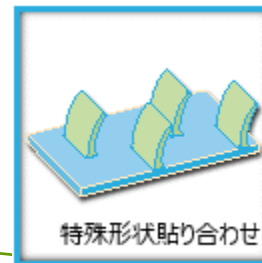
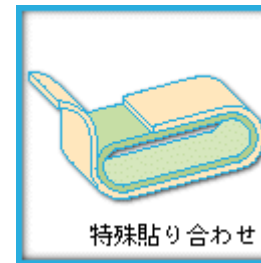
# ポパール興業の特殊技術：素材選定技術

- 多種多様な素材の中から、製品の性能・用途・使用環境等に合う最適な素材を選定し、その特性を最大限に引き出すことが出来る最適な組み合わせをご提案します。



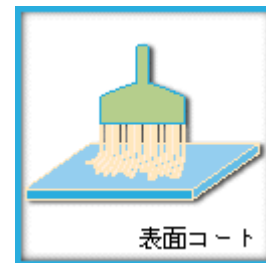
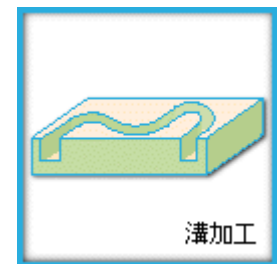
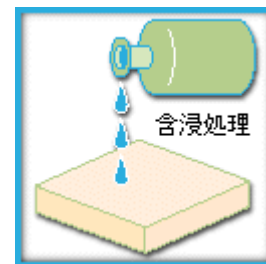
# ポバール興業の特殊技術：接着技術

- 製品の用途・使用環境等を勘案し、最適な接着技術にて、異種素材の組み合わせを可能にします。
  - ①大型製品でも歪みがなく均一に接着できる、日本最大級の汎用大型プレスラインを保有。
  - ②クリーンルームを保有。ゴミ・糸くずなどを排除した環境で高品質な接着も可能に。
  - ③厚み精度等を大幅にアップした接着を可能とする精密接着ライン。
  - ④弊社独自の接着・設計技術により、使用後の部材再利用を考慮したりサイクル接着も可能。



# ポパール興業の特殊技術：樹脂加工技術

- 細かな要望に対応するため、専用機械と熟練した技術により一つ一つ丁寧に製品化しています。
- 使用目的や環境に合わせ、ミクロン単位の超高精度な切削加工をはじめとする製品形成・部品取り付け・特殊機能の付加など、高度な技術を統合しながら様々な加工を施します。



etc





# 製品紹介(ベルト関連): 特殊コンベアベルト

- ・ 鉄鋼・食品業界をメインに幅広い産業で使用される搬送用ベルト。
- ・ 高温や零下などの特殊環境で使用されるベルトもあります。



## 鉄鋼用ベルト

高温の鉄鋼製品の傷防止用受けや、金属部品の熱処理・徐冷工程などに使用されるため、優れた耐熱性・耐寒性・クッション性があり、製品を傷つけないことが重要視されます。

## 食品用ベルト

抗菌・防カビ性・洗浄のしやすさなど、衛生面の配慮が必要です。また、繰り返し洗浄しても劣化しない耐久性などが求められます。

## ホツレーヌ加工

異物混入の原因を防ぐため、『耳(両端の繊維)ほつれ』を、ベルト両端耳部にウレタン溶着することで、繊維の露出をカバーしほつれによる異物混入を防ぐとともに、衛生管理および耐久性も大幅にアップさせます。



# 製品紹介(ベルト関連): 機能性ベルト

- 特殊ニーズに特化した機能を付帯しているベルト。
- 紡績用ベルトは、国内シェアNo. 1。高級繊維の製造用に使用されています。



## コーマエプロン

紡績工程において綿の中にある短繊維や付着しているごみなどを除去するベルト



## ベルトラッパー

製鉄所の鋼板巻き取りに用いられるベルト



## コンデンサーテープ

紡績工程において糸の太さを決めるベルト



## まな板ベルト

食材を搬送中に刃物でカットできるベルト

# 製品紹介(その他):不織布

- 通気性・吸水性・吸油性・断熱性・緩衝性に加え、アラミド繊維や炭素繊維など多種多様な繊維を使用することで特殊機能を持った不織布を製造。
- 緩衝材、ベルトの棧材などに使用されます。



油分離用フィルタ



エアバグフィルタ  
集じん機で使用されるフィルタ



カット機等のクッション材

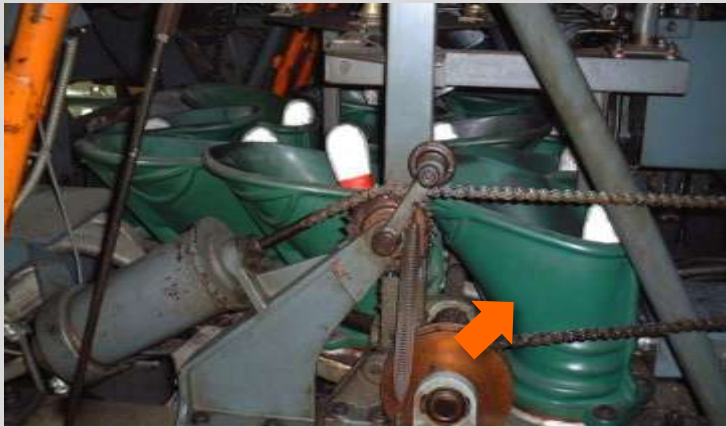


テンションパッド  
鉄をリールに巻き取る際、油を取り、シワが起きないように軽く抵抗を掛けるパッド



# 製品紹介(その他):発泡ウレタン

- 高い弾性回復率・優れた成形性・耐久性・抗張力を活かし、ゴムやポリ塩化ビニル (PVC) に代わる新素材。



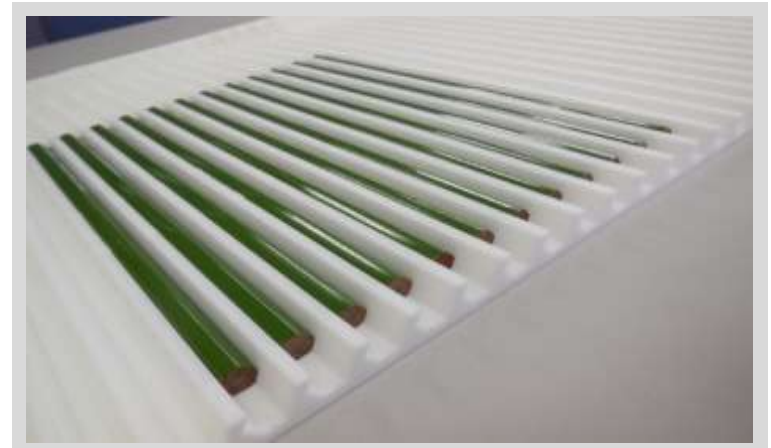
ボウリングシューター



トイレトペーパー包装用アーム



ボウリングのターンテーブル用部材



鉛筆搬送用クッション

# 衣、食、住との繋がり

様々な場面で、  
ポパール興業の技術が生きています。



今も幅広い層に愛されるレジャー施設、ボーリング場。ポパールの発泡ウレタンは、ここで毎日ピン集めに精を出しています。

ビジネスシーンに欠かせないスーツ。その素材となる羊毛の長さを揃えたり、ゴミを除去したりする場面でもポパールお機能性ベルトが活躍しています。

甘くておいしいチョコレートの製造現場にもポパールの特殊コンペアベルトが、溶かしたチョコレートを再度冷やし固める工程で使われています。

お菓子を搬送したり箱を包んだりする機械に使われているのは、丈夫で衛生的なポパールの特殊コンペアベルト。より豊かで安全な食生活にも貢献します。

製本用の機械にもポパールの特殊コンペアベルトが、私たちお知恵の源である大切な本ができるまでのさまざまな工程を、高い技術で支えます。

製パン工場内でパン生地を伸ばしたり丸めたりする際には、ポパールの特殊コンペアベルトが活躍。おいしいパンづくりをサポートします。

業務用のトイレペーパーに多く見られる、紙による個包装。この包装を施す機器にもポパールの発泡ウレタンの技術が使われています。

精米機に使われるポパールの特殊コンペアベルトは、玄米から白米への精製をお手伝い。美味しいお米づくりにもポパールの技術が活かされています。

化粧品をはじめ、さまざまなボトル類のキャップをしめる機械で使われる特殊コンペアベルトも、ポパールの製品

私たちの住まいに代わってならないアルミサッシ。高熱に耐える加工を施したポパールの機能性ベルトは、その製造過程で大きな役割を担います。

鋼板などを帯状に切断する際に利用されるのが、ポパールの機能性ベルト。電子レンジや冷蔵庫等の製造現場には欠かせません。

現在でも広く使われているもっともベーシックな筆記用具、鉛筆。その製造工程を、ポパールの特殊コンペアベルトが黙々と支えています。

今やニッポンのお茶の間には欠かせない液晶テレビ。その製造工程でもポパールの研磨部材が用いられています。

おいしい餃子の皮をスピーディに大量に製造。餃子の皮を成型(型抜き)するポパールの特殊コンペアベルトがそれを可能にします。

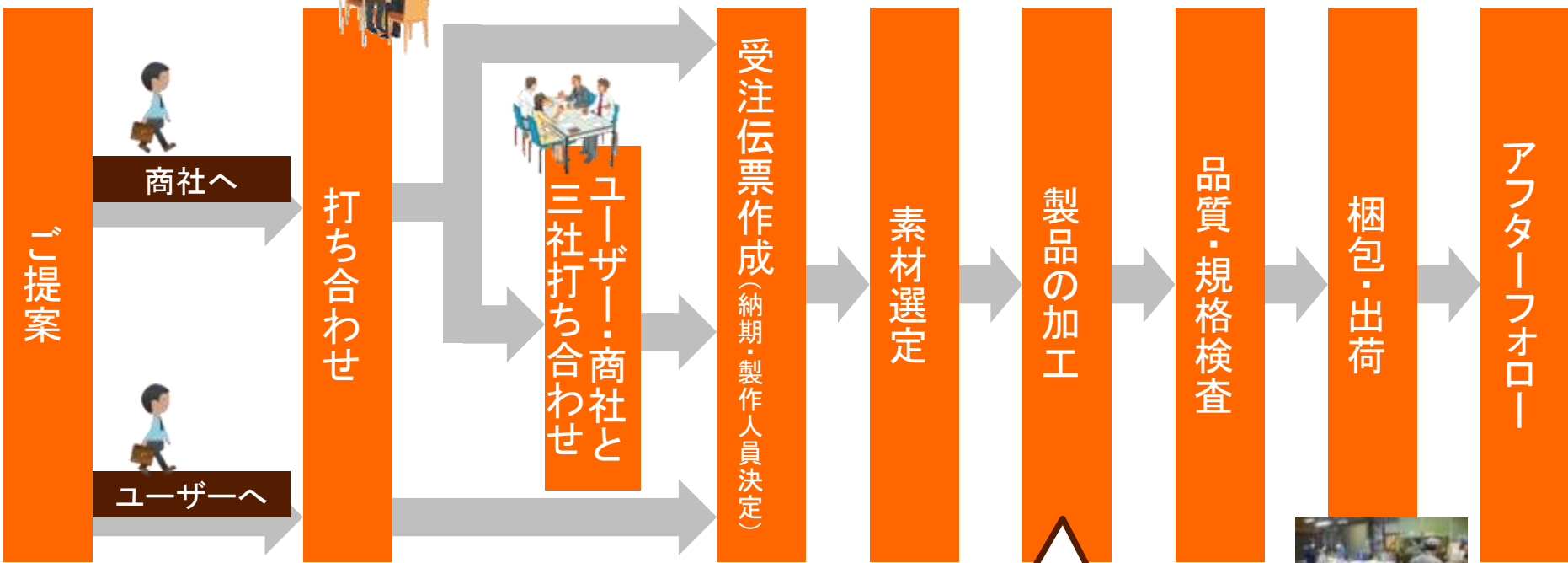
ポパールの特殊コンペアベルトは缶ビールや缶ジュースの製造過程でも大活躍。私たちののを潤すのに一役買っています。

ピザを焼く窯や陶芸用の窯などに用いられる耐火煉瓦の製造現場でも、耐熱性に優れたポパールの機能性ベルトは引っぱりだこ。

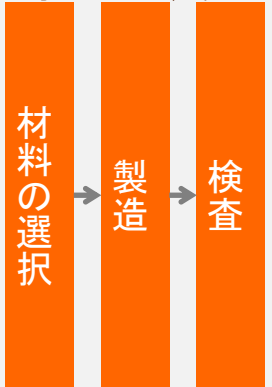
クルマのボデー等に使われる鋼板は、ポパール特殊コンペアベルトを使用した機械で必要な形に切断されます。



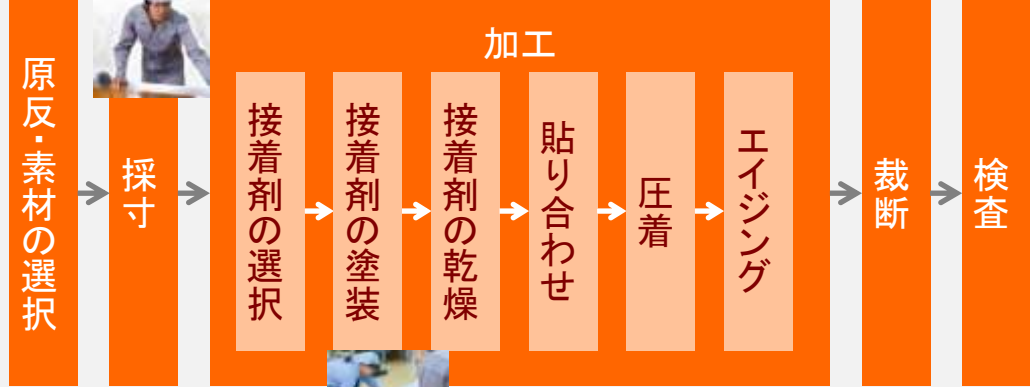
# 業務フロー



## 原反の製造



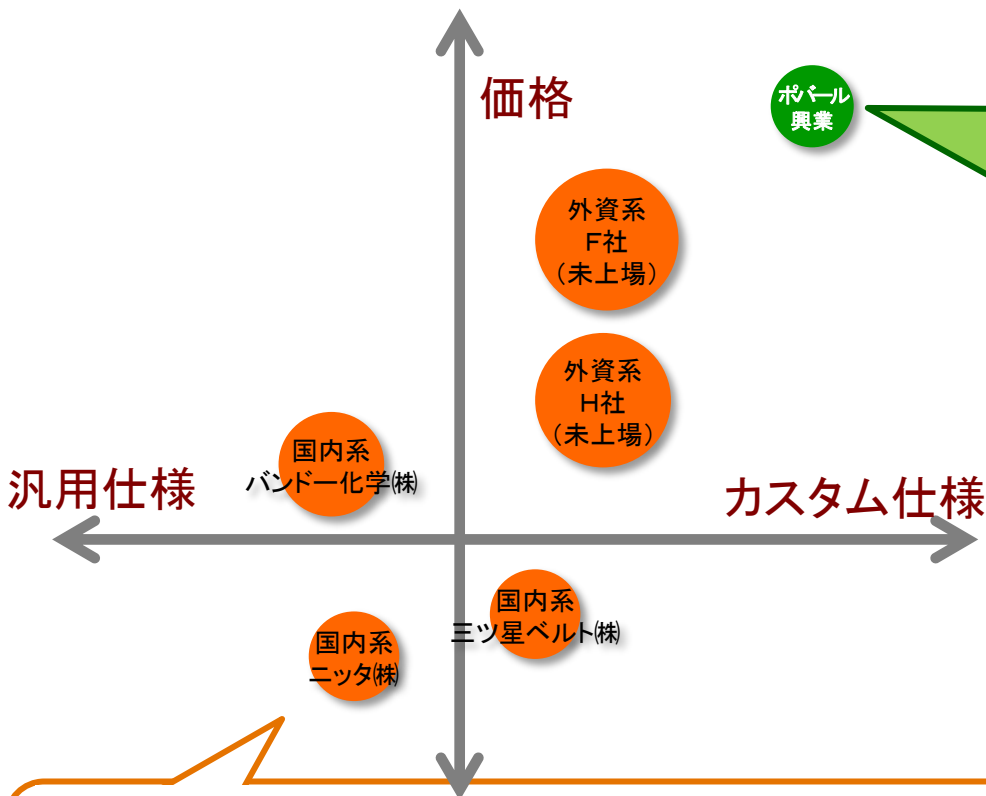
## 製品の製造



# 外部環境

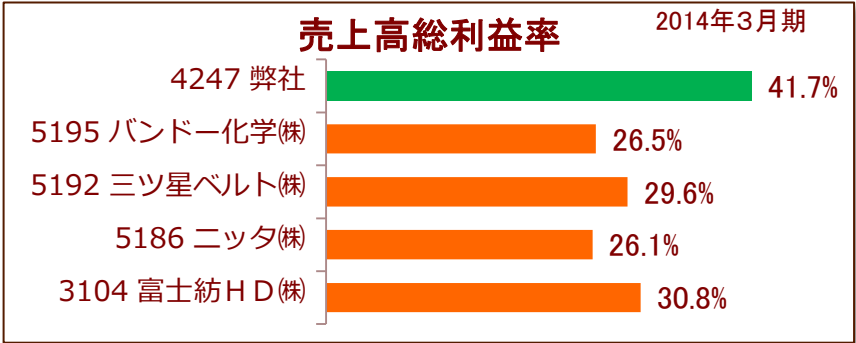
# 樹脂ベルト業界におけるポジション

- 国内樹脂ベルト市場において、上位6社に大きな差はなく、市場規模はおおよそ140億円で堅調に推移しています。
- 新規参入企業・海外からの輸入品の流入も殆どありません。



**弊社は**

- 受注後、製造開始。要望に併せ、幅・長さ・機能など製品をカスタムメイド。
- 短納期・少量・多品種・特殊用途に対応。
- 劣化などによるベルト交換時に導入されることが多い。



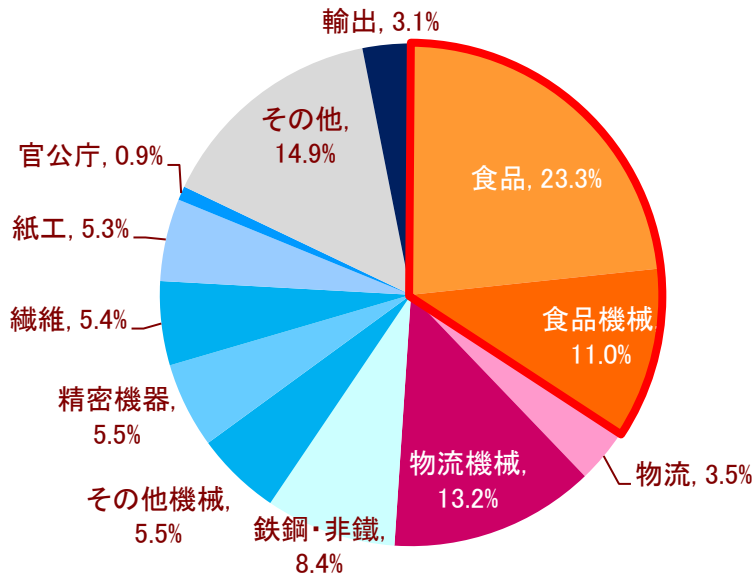
**他社は**

- オリジナルの原反で、機能性よりも使い勝手を追求した製品を提供。
- 機器の標準仕様品として、組み込まれているケースが多い。
- 既製品としての販売が大半。

# 【ベルト】国内における樹脂ベルトの動向

- 樹脂ベルト生産の主要需要状況によると、底堅い需要のある食品・食品機械は、約35%を占める重要な産業です。
- 食品業界は、衛生管理に対しての要求が非常に厳しく、特殊コンベアベルトが果たす役割は日々大きくなっています。

2013年度需要先別販売状況

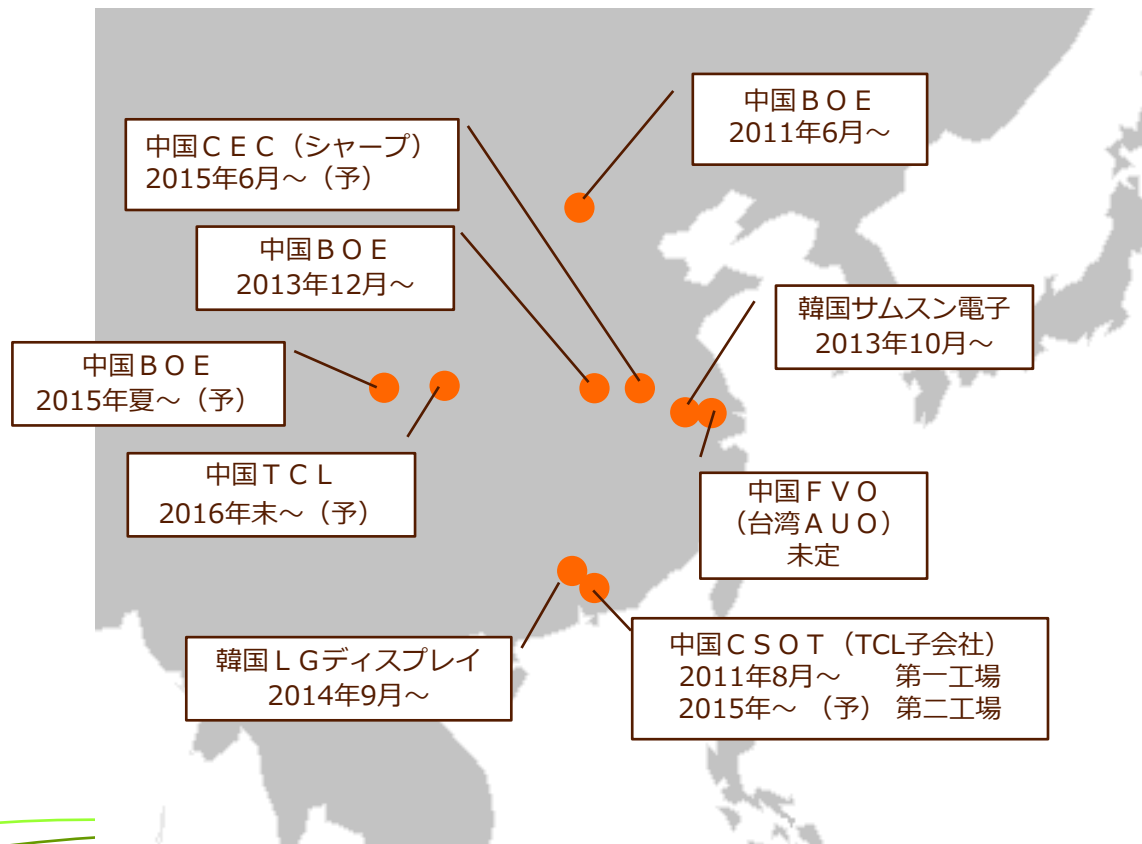


## 防縮ベルト

水洗用途での防縮対策に効果あり。  
耐湿熱性をもち安全性に優れた抗菌・防カビ・耳ホツレ防止加工対応製品。

# 【研磨】大型FPDの出荷動向

- 中国政府は、テレビ用の新型パネル自給率を2015年時点で80%以上へ引き上げる方針を示しており、中国メーカーは政府の支援を追い風に成長を加速させるとみられています。
- また、中国国内において、8カ所以上で大型工場の稼働が予定されており、中国での増産ラッシュが見込まれています。



【弊社調べ】

# 2015年3月期第2四半期 の業績

## 2015年3月期第2四半期業績の状況(連結)

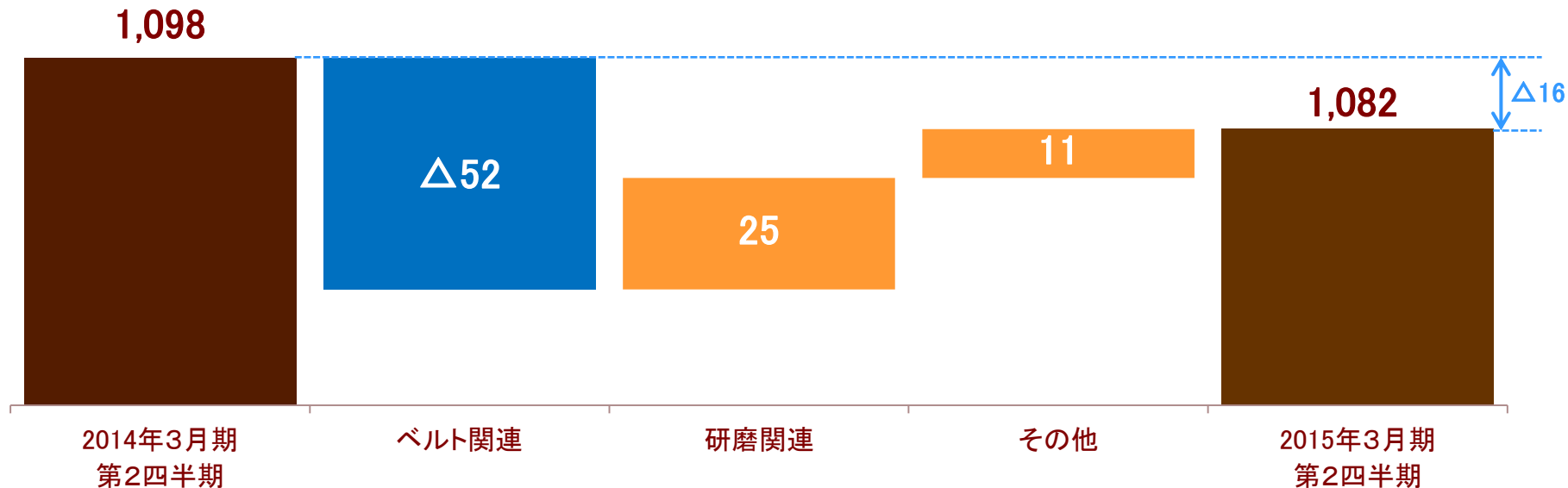
(百万円)

	2014年3月期		2015年3月期				
	第2Q	期末	第2Q				通期
			(期首計画)	(実績)	前年比(%)	計画比(%)	(計画)
売上高	1,098	2,318	1,124	<b>1,082</b>	98.6	96.2	2,392
ベルト関連	606	1,233	608	<b>553</b>	91.4	91.0	1,275
研磨関連	332	767	388	<b>357</b>	107.6	92.0	845
その他	159	317	127	<b>171</b>	107.2	134.0	271
営業利益	74	244	101	<b>53</b>	71.2	52.4	282
経常利益	96	282	92	<b>44</b>	45.5	47.8	281
当期純利益	67	214	64	<b>34</b>	51.4	53.2	191

※ 弊社は2014年3月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、IR独自の数値であり、監査法人の監査を受けておりません。

# 売上高の増減要因(連結)

(百万円)

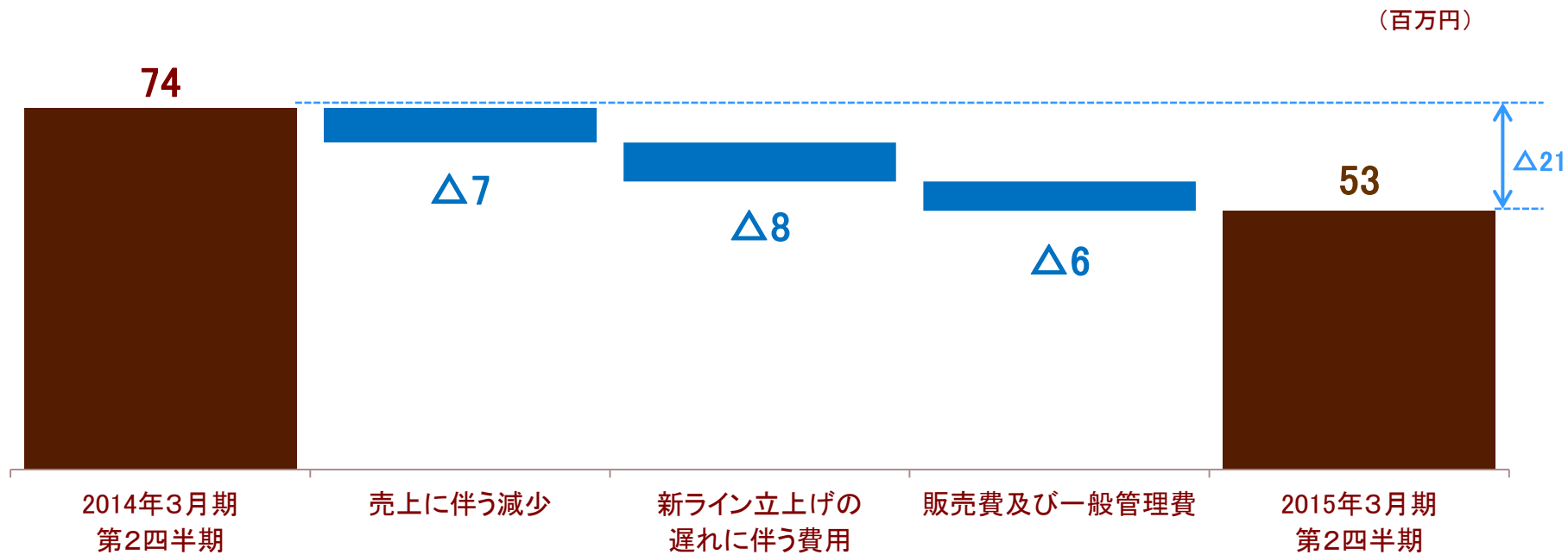


- ◆ベルト関連: 国内消費税増税前の駆け込み需要による反動減の影響。
- ◆研磨関連: 博宝楽輸送帯科技(昆山)有限公司において、今期より研磨関連の製造・販売が本格化したことに伴う増加。
- ◆その他: 発泡ウレタンの好調に伴う増加。

※ 弊社は2014年3月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、IR独自の数値であり、監査法人の監査を受けておりません。



# 営業利益の増減要因(連結)



- ◆ 売上の減少に伴い、売上総利益が減少。
- ◆ 博宝楽輸送帯科技(昆山)有限公司において、ガラス研磨用部材の新ライン立上げの遅れに伴い、売上原価が増加。
- ◆ 上場に伴い、販売費及び一般管理費が増加。

※ 弊社は2014年3月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、IR独自の数値であり、監査法人の監査を受けておりません。

## 2015年3月期第2四半期財務の状況(連結)

(百万円)

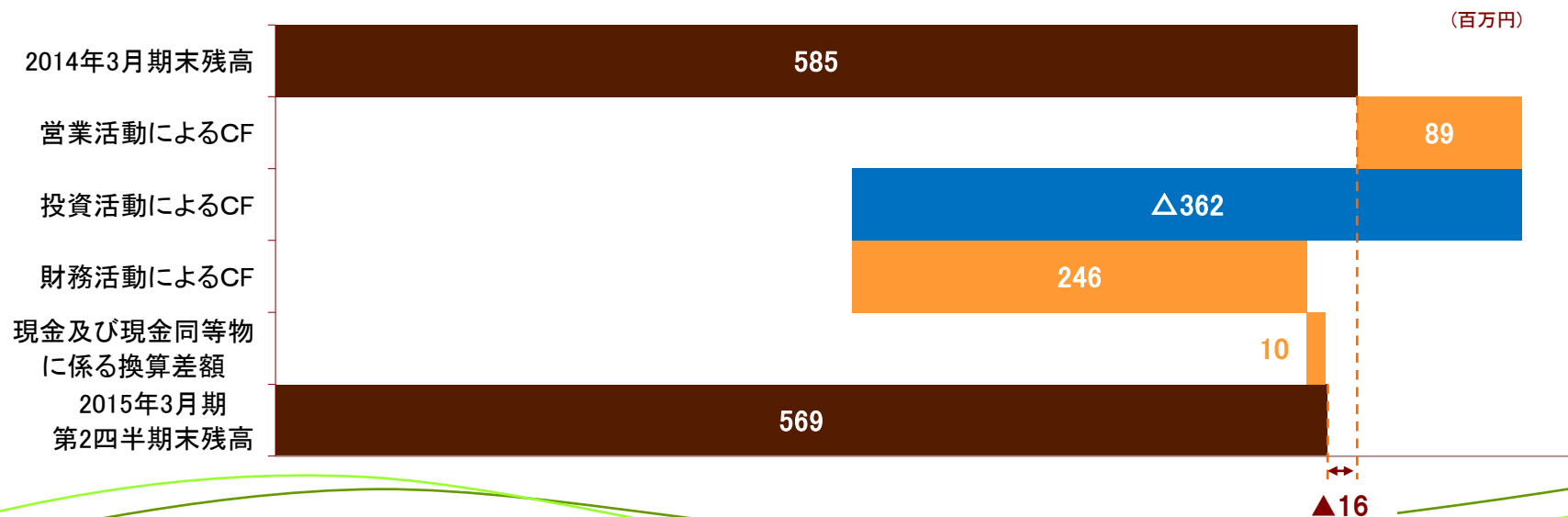
	2014年3月期	2015年3月期 第2四半期	増減
流動資産	1,928	1,911	△17
現金及び預金	574	606	31
受取手形及び売掛金	722	660	△62
たな卸資産	508	530	21
その他	122	114	△8
固定資産	2,518	2,823	305
有形固定資産	1,981	1,948	△33
無形固定資産	27	26	△0
投資その他の資産	509	848	339
資産合計	4,446	4,735	288
流動負債	492	458	△33
固定負債	242	253	10
負債合計	735	712	△22
純資産合計	3,711	4,022	310
負債・純資産合計	4,446	4,735	288
自己資本比率(%)	83.3	84.8	1.5

# 2015年3月期第2四半期キャッシュの状況(連結)

(百万円)

	2014年3月期 第2四半期	2014年3月期	2015年3月期 第2四半期
営業活動によるキャッシュフロー	44	128	89
投資活動によるキャッシュフロー	△69	△48	△362
財務活動によるキャッシュフロー	4	△15	246
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12	△16	10
現金及び現金同等物の期首残高	537	537	585
現金及び現金同等物の期末残高	504	585	569

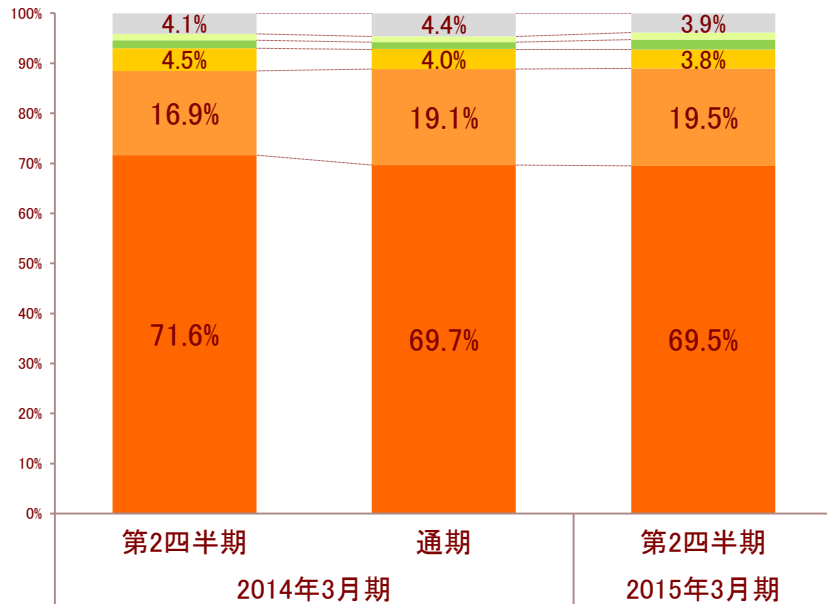
※ 弊社は2014年3月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、IR独自の数値であり、監査法人の監査を受けておりません。



# 顧客別売上高(連結)

## 業種別売上高

■ 商社 ■ 硝子会社 ■ 鉄鋼会社 ■ 食品会社 ■ 機械会社 ■ その他

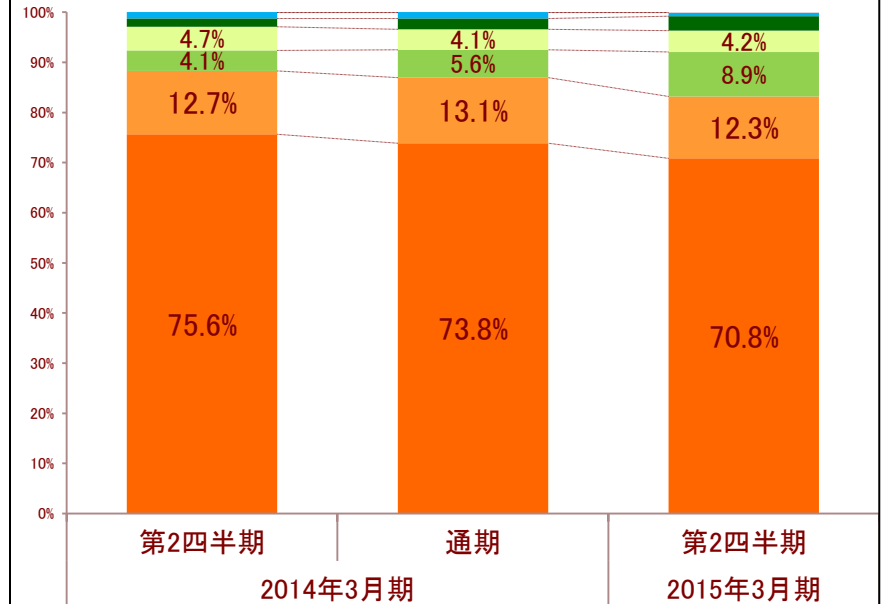


(百万円)

	2014年3月期		2015年3月期
	第2四半期	通期	第2四半期
商社	786	1,615	752
硝子会社	185	443	210
鉄鋼会社	49	93	41
食品会社	17	31	21
機械会社	14	32	14
その他	45	101	42
合計	1,098	2,318	1,082

## 国別売上高

■ 日本 ■ 韓国 ■ 中国 ■ タイ ■ その他アジア ■ 欧州 ■ その他



(百万円)

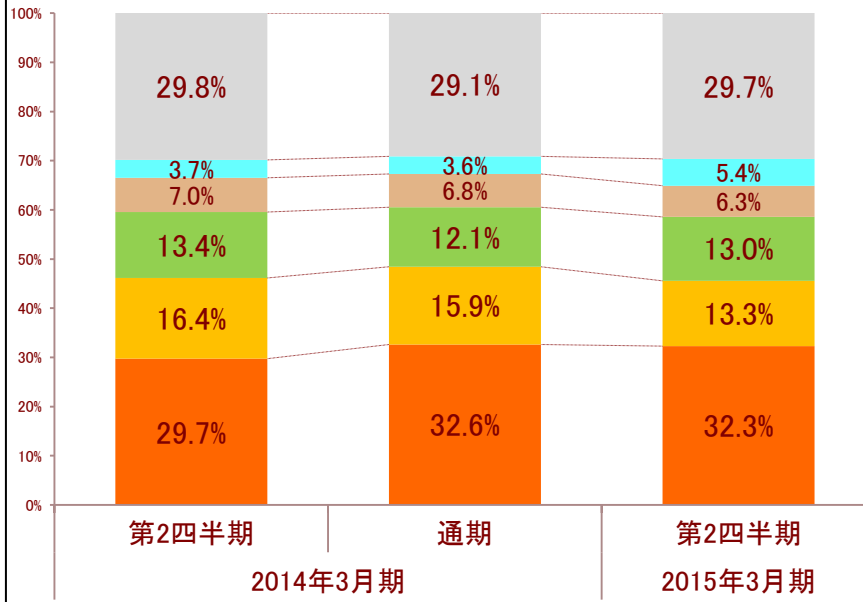
	2014年3月期		2015年3月期
	第2四半期	通期	第2四半期
日本	830	1,712	766
韓国	139	303	133
中国	44	129	96
タイ	52	94	46
その他アジア	18	49	31
欧州	13	29	7
その他	—	—	0
合計	1,098	2,318	1,082

※ 弊社は2014年3月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、IR独自の数値であり、監査法人の監査を受けておりません。

# ユーザー別売上高(連結)

## 業種別売上高

■硝子会社 ■鉄鋼会社 ■食品会社 ■紡績会社 ■自動車部品会社 ■その他

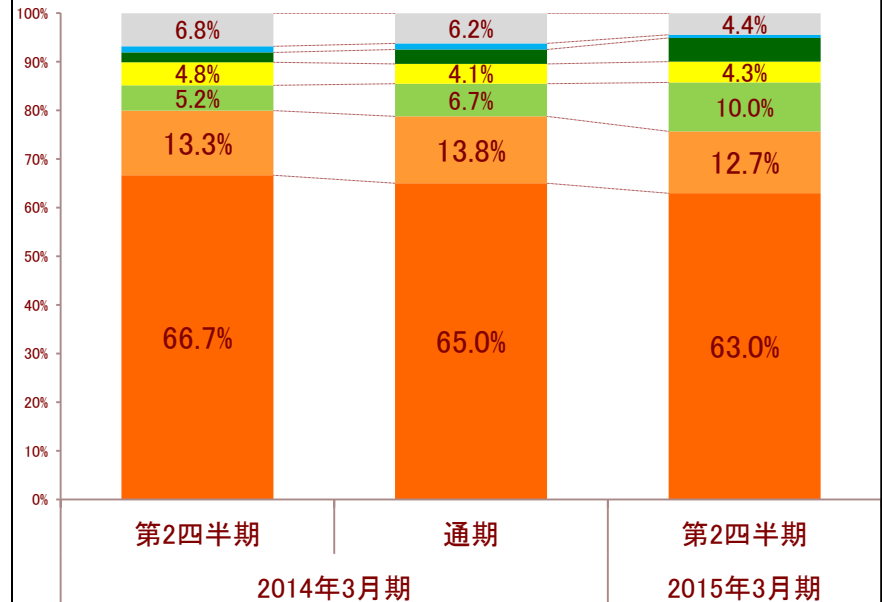


(百万円)

	2014年3月期		2015年3月期
	第2四半期	通期	第2四半期
硝子会社	326	755	349
鉄鋼会社	180	367	143
食品会社	146	279	140
紡績会社	76	157	68
自動車部品会社	40	82	58
その他	327	674	321
合計	1,098	2,318	1,082

## 国別売上高

■日本 ■韓国 ■中国 ■タイ ■その他アジア ■欧州 ■その他



(百万円)

	2014年3月期		2015年3月期
	第2四半期	通期	第2四半期
日本	732	1,507	681
韓国	145	319	137
中国	57	156	108
タイ	52	94	46
その他アジア	21	68	52
欧州	13	29	7
その他	74	144	47
合計	1,098	2,318	1,082

※ 弊社は2014年3月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、IR独自の数値であり、監査法人の監査を受けておりません。

# 品目別売上高構成比(連結)

## その他 15.8%

(171百万円)

ベルト関連・研磨関連で培った技術を活かした樹脂加工品。素材として販売も行っています。



不織布  
(45百万円)

その他  
(54百万円)

発泡ウレタン  
(70百万円)



研磨パッド  
(72百万円)



研磨用部材  
(285百万円)



2015年3月期  
第2四半期  
売上構成比

特殊コンベアベルト  
(366百万円)

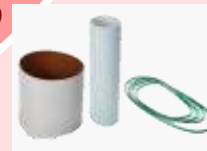


## ベルト関連 51.2%

(553百万円)

あらゆる産業の製造現場に合わせたカスタムメイドの工業用ベルト。

機能性ベルト  
(127百万円)



現場施工  
(22百万円)

伝動ベルト  
(36百万円)

## 研磨関連 33.0%

(357百万円)

主にディスプレイ用研磨部材。高平坦性を必要される超精密研磨用の高密度で高硬度な研磨用パッドも製造しています。

# ベルト関連の状況

## 上期の状況

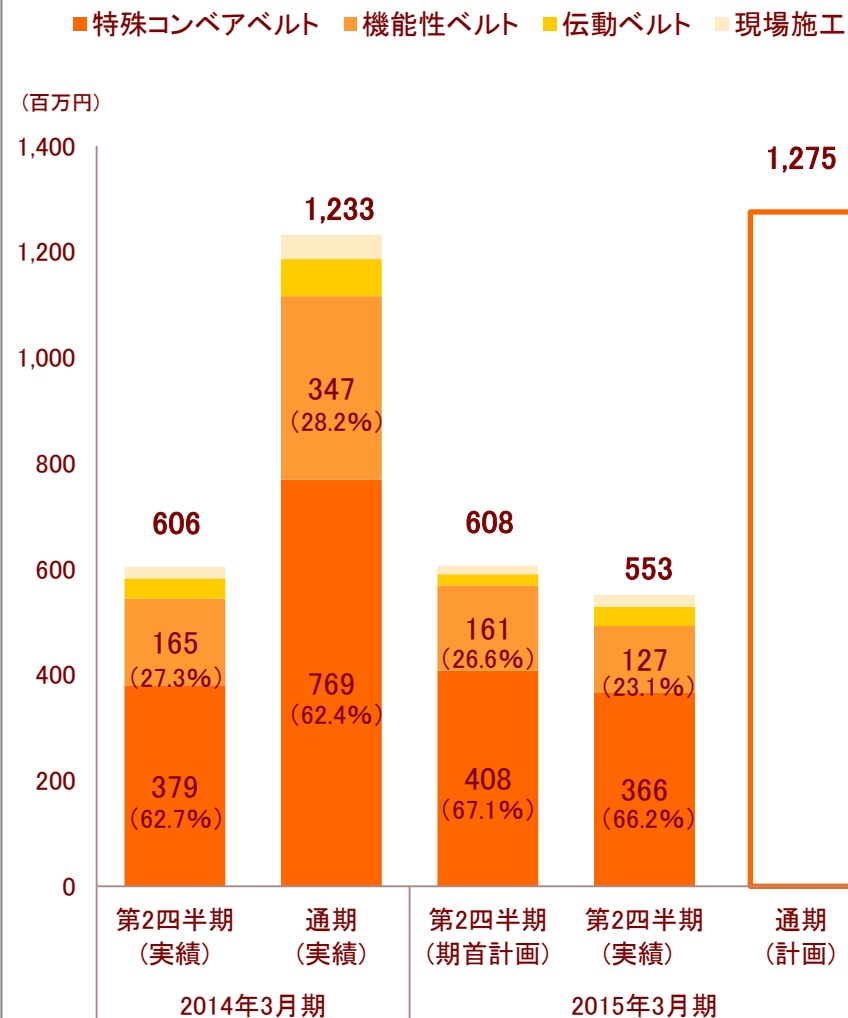
- 国内消費税増税前の駆け込み需要による反動減の影響が当初の予定よりも長期化。



## 下期の見通し及び重点項目

- 国内ベルトの反動減の影響が収まり、第2四半期後半より販売が回復基調。下期には反動減による影響が回復するものの、足元は厳しい。
- 新規開拓が順調に推移。下期においても引き続き注力。
- 博宝楽輸送帯科技(昆山)有限公司において、コーマーエプロン(紡績向け)の生産開始。新規開拓に注力。

## ベルト関連売上の推移



※ 弊社は2014年3月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、IR独自の数値であり、監査法人の監査を受けておりません。

# 研磨関連の状況

## 上期の状況

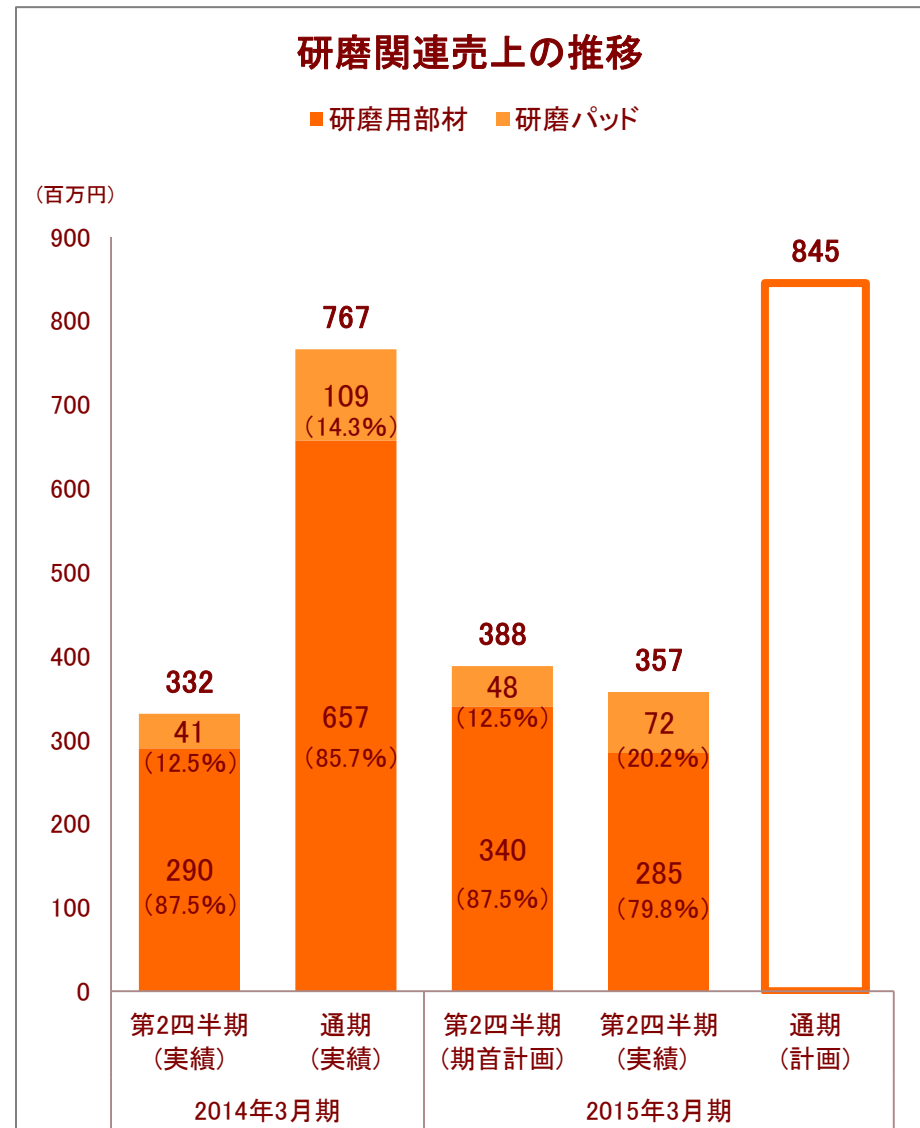
- 第1四半期において、博宝楽輸送帯科技(昆山)有限公司のガラス用研磨部材の新ライン立ち上げによる遅れが発生。
- 予定していた韓国メーカーへのサファイアガラス用研磨パッドの販売が頓挫。
- アジアにおける得意先の使用ライン増加に伴い、ガラス用研磨パッドが好調。



## 下期の見通し及び重点項目

- 博宝楽輸送帯科技(昆山)有限公司のガラス用研磨部材の新ライン立ち上げに伴う遅れは、回復。
- アジアにおけるガラス用研磨パッドが引き続き好調。

## 研磨関連売上の推移



※ 弊社は2014年3月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、IR独自の数値であり、監査法人の監査を受けておりません。



# その他の状況

## 上期の状況

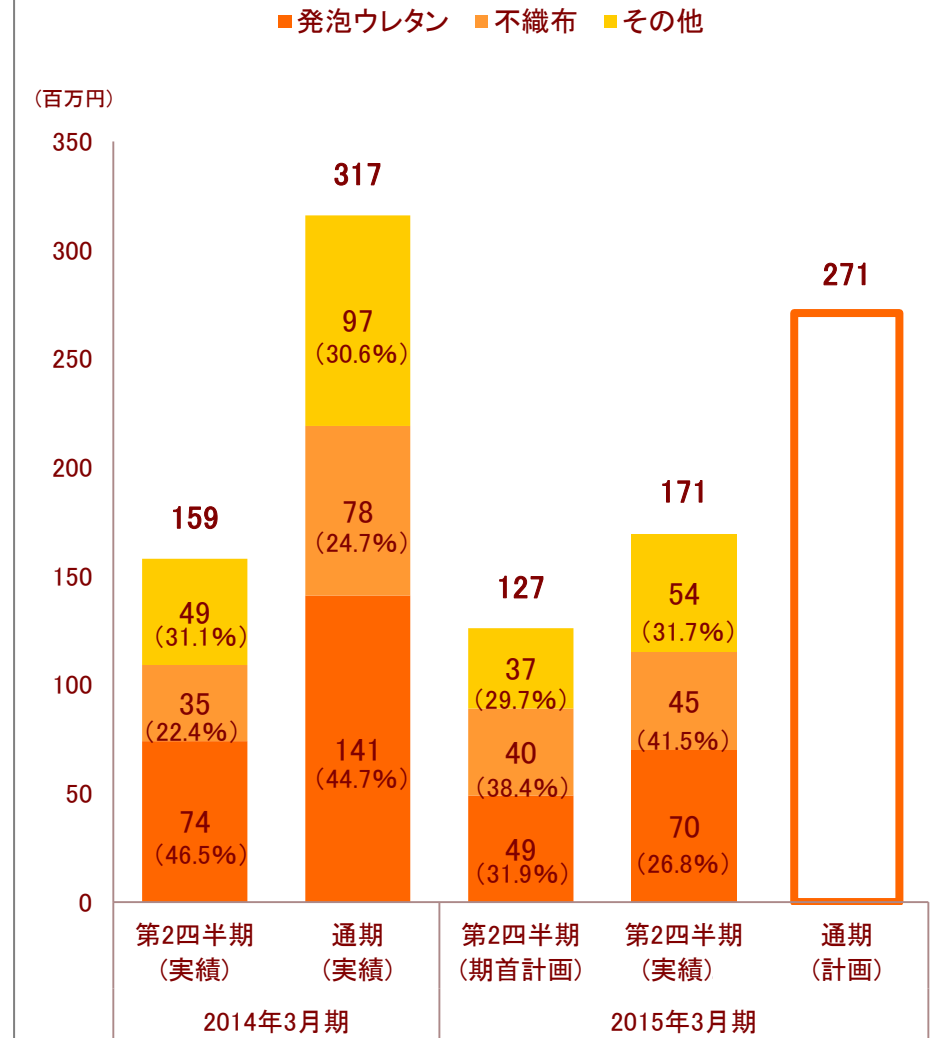
- ゴムの代替品となる発泡ウレタンの販売が順調。



## 下期の見通し及び重点項目

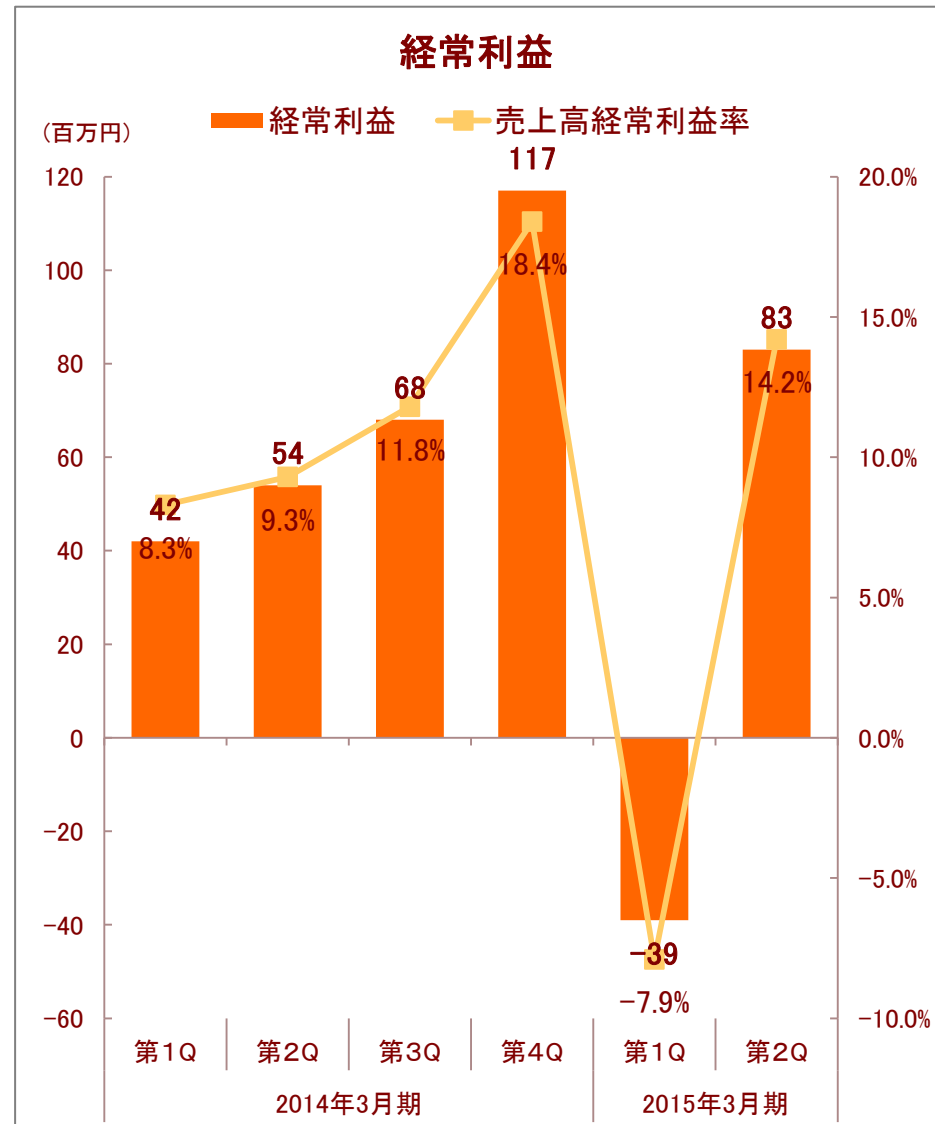
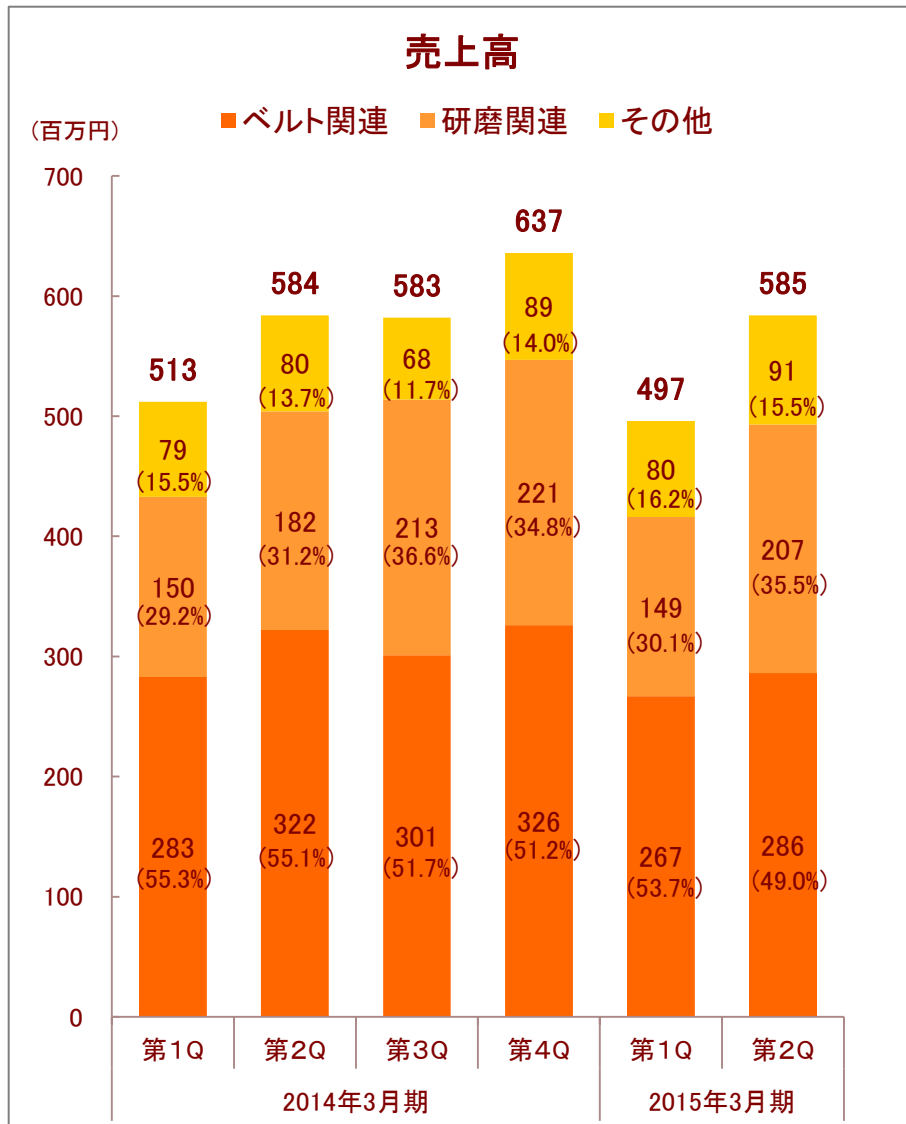
- インドネシアへの販売開始。ASEAN諸国でのシェア獲得に注力。

## その他売上の推移



※ 弊社は2014年3月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、IR独自の数値であり、監査法人の監査を受けておりません。

## 業績ハイライト(連結)



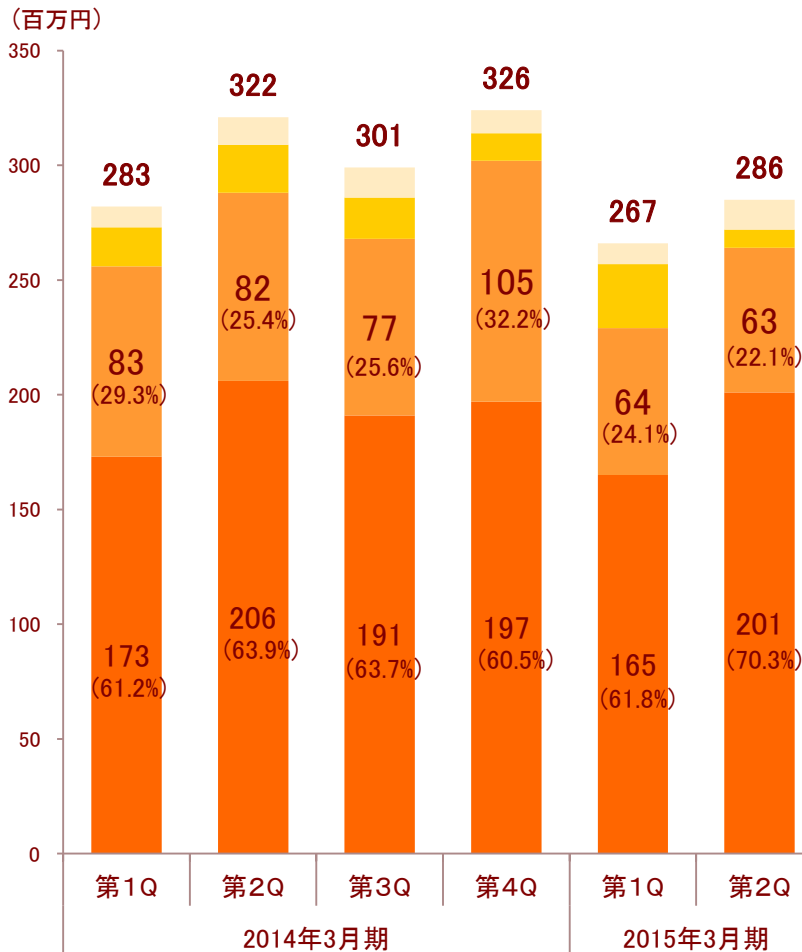
※ 2014年3月期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、IR独自の数値であり、監査法人の監査を受けておりません。

※ 2015年3月期の四半期連結会計期間については、IR独自の数値であり、監査法人の監査を受けておりません。

# 品目別業績ハイライト(連結)

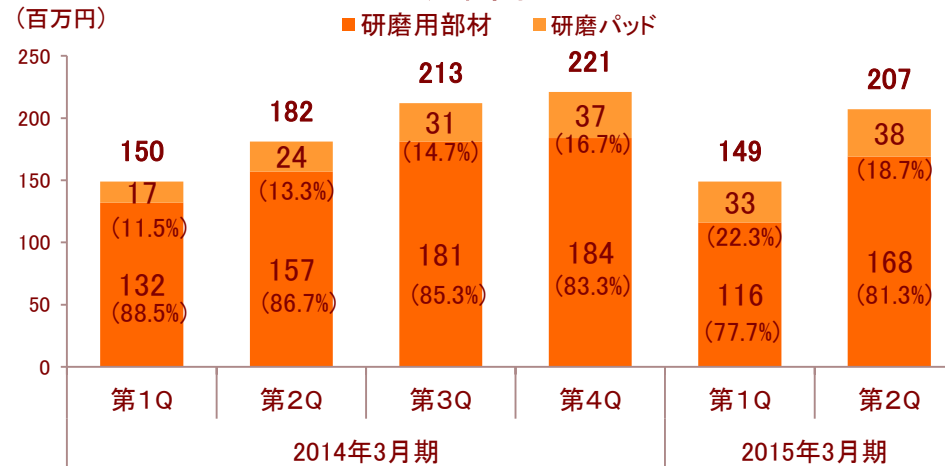
## ベルト関連

■ 特殊コンベアベルト ■ 機能性ベルト ■ 伝動ベルト ■ 現地施工



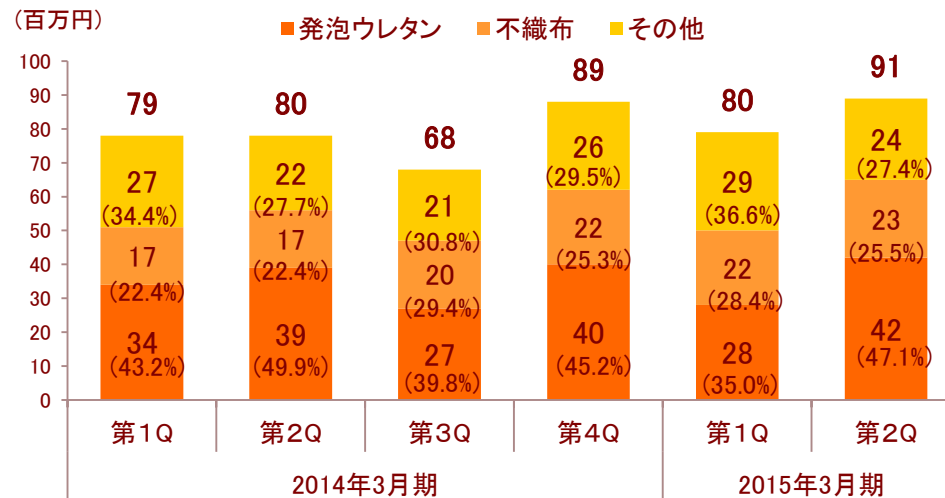
## 研磨関連

■ 研磨用部材 ■ 研磨パッド



## その他

■ 発泡ウレタン ■ 不織布 ■ その他



※ 2014年3月期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、IR独自の数値であり、監査法人の監査を受けておりません。

※ 2015年3月期の四半期連結会計期間については、IR独自の数値であり、監査法人の監査を受けておりません。

# 2015年3月期の通期見通し

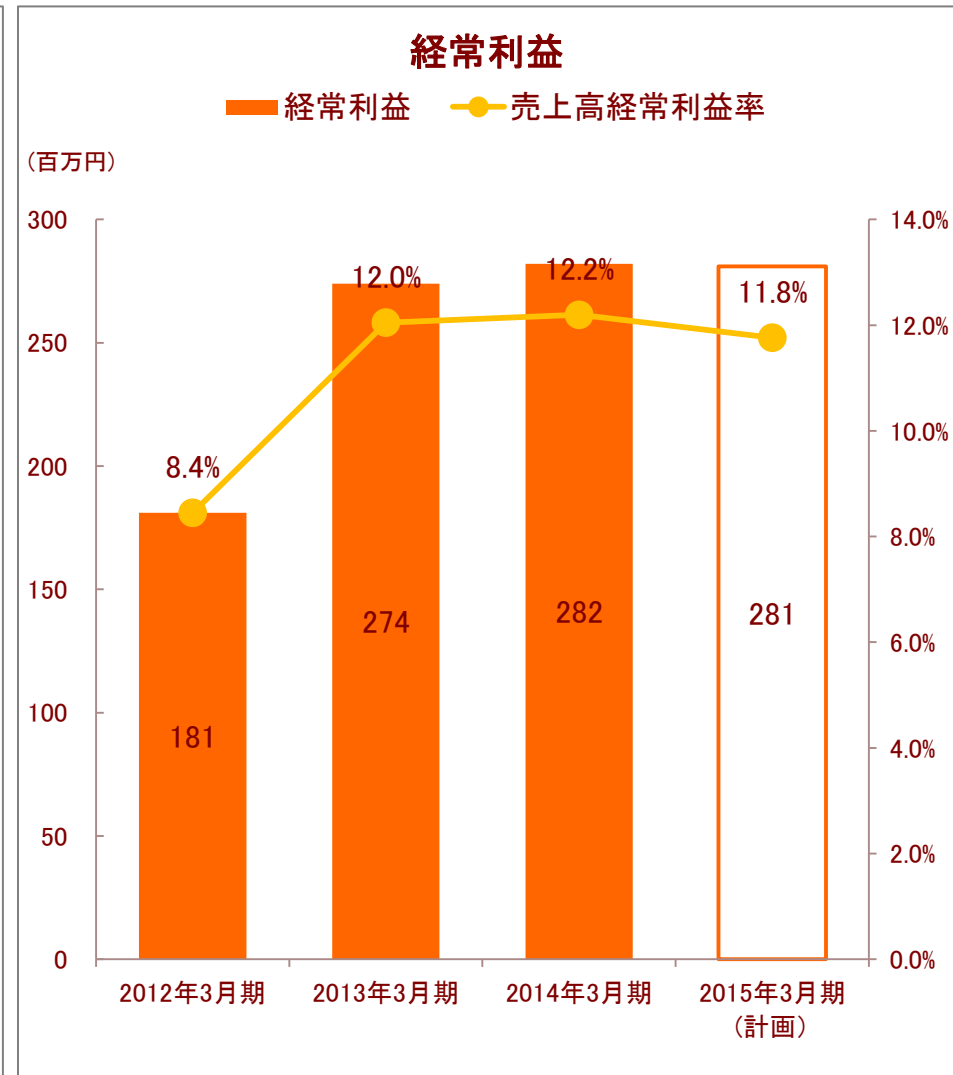
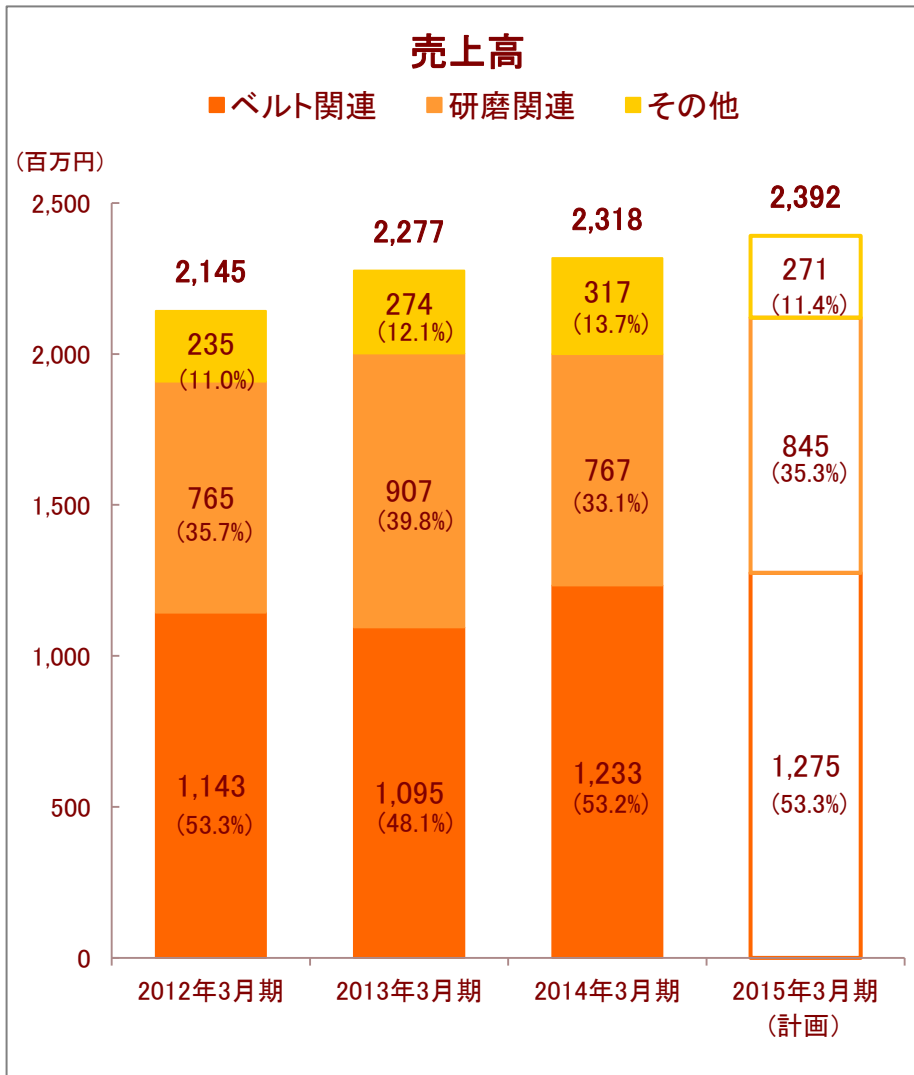
## 2015年3月期通期見通し(連結)

(百万円)

	2014年3月期		2015年3月期			
	第2四半期	通期	第2四半期			通期
			(期首計画)	(実績)	計画比(%)	(計画)
売上高	1,098	2,318	1,124	1,082	96.2	2,392
ベルト関連	606	1,233	608	553	91.0	1,275
研磨関連	332	767	388	357	92.0	845
その他	159	317	127	171	134.0	271
営業利益	74	244	101	53	52.4	282
経常利益	96	282	92	44	47.8	281
当期純利益	67	214	64	34	53.2	191

※ 弊社は2014年3月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、IR独自の数値であり、監査法人の監査を受けておりません。

## 2015年3月期通期見通し(連結)②



※ 2012年3月期～2014年3月期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、IR独自の数値であり、監査法人の監査を受けておりません。

# 配当政策

- 将来の企業成長に必要な内部留保を確保しつつ、長期にわたり安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

(単位:円)

	中間配当	期末配当	年間配当	配当性向
2014年3月期	—	18.0	18.0	8.6%
2015年3月期 (予)	—	30.0	30.0	19.5%

# 中長期戦略



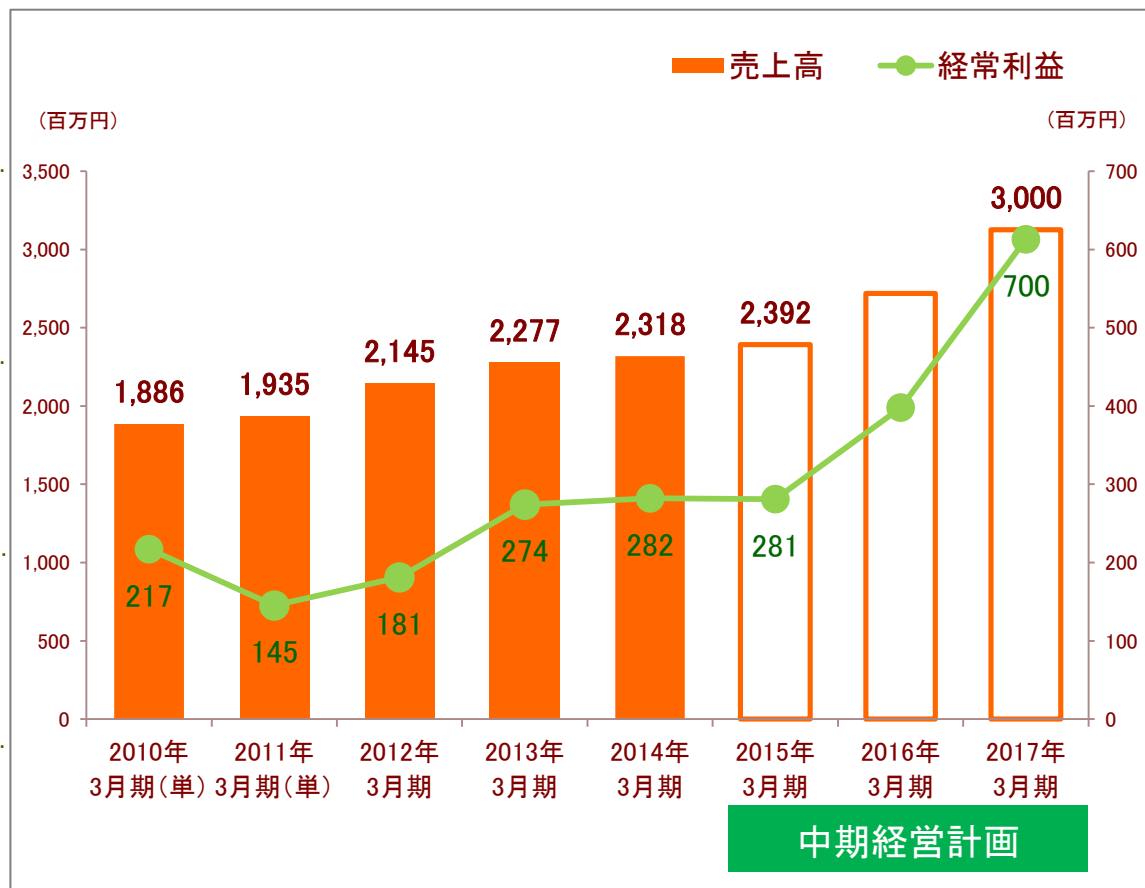
# 中長期戦略：次の50年に向け、新たな成長ステージへ

## 1 新規顧客の開拓

## 2 成長事業の推進

## 3 新規事業の創出

## 4 人的資源の向上



※ 2012年3月期より連結財務諸表を作成しております。

※ 2010年3月期～2011年3月期においては、IR独自の数値であり、監査法人の監査を受けておりません。

### ● 経営方針

接着・樹脂加工を基盤とした『ポバール技術\*』を活かし、顧客の様々な問題を解決するソリューションビジネスをグローバルに展開していきます。

\* ポバール興業の特殊技術

# 1.新規顧客の開拓

ベルト  
関連

その他  
事業

- 国内シェアアップとアジアを中心とした海外展開基盤の強化を図ります。

**POBAL DEVICE KOREA CO.,LTD.**  
韓国工場

- ✓ 新規取引先の開拓(ベルト)
- ✓ 営業体制の確立(営業スタッフの配置・ノウハウの確立)
- ✓ 生産体制の確立

新規開拓売上高推移(単体)



**ポパール興業株式会社**

- ✓ 新規取引先の開拓(ベルト)
- ✓ 新規事業の創出・新製品の研究開発
- ✓ 海外展開を担うグローバル人材(技術スタッフ・営業スタッフ)の確保と育成
- ✓ 連結子会社管理・支援の強化

**POVAL KOBASHI (THAILAND) CO.,LTD.**  
タイ工場  
バンコク営業所

- ✓ 営業力の強化
- ✓ 生産能力の強化
- ✓ 東南アジアへの輸出

**博宝楽輸送帯科技(昆山)有限公司**  
中国工場  
上海営業所

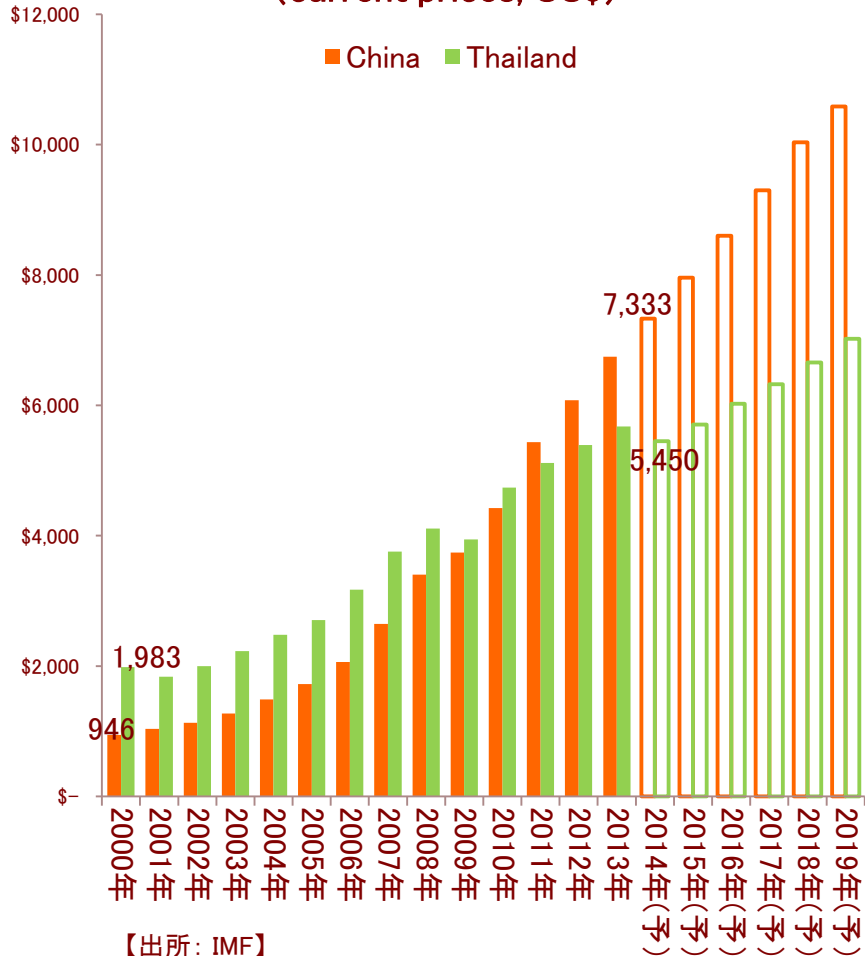
- ✓ 市場開拓(ベルト)
- ✓ 生産能力の強化(製造オペレーションの効率化・施設増強及び管理体制の強化)

# 2.成長事業の推進

- 今後も成長が期待されるアジアでの事業拡大を 推進します。

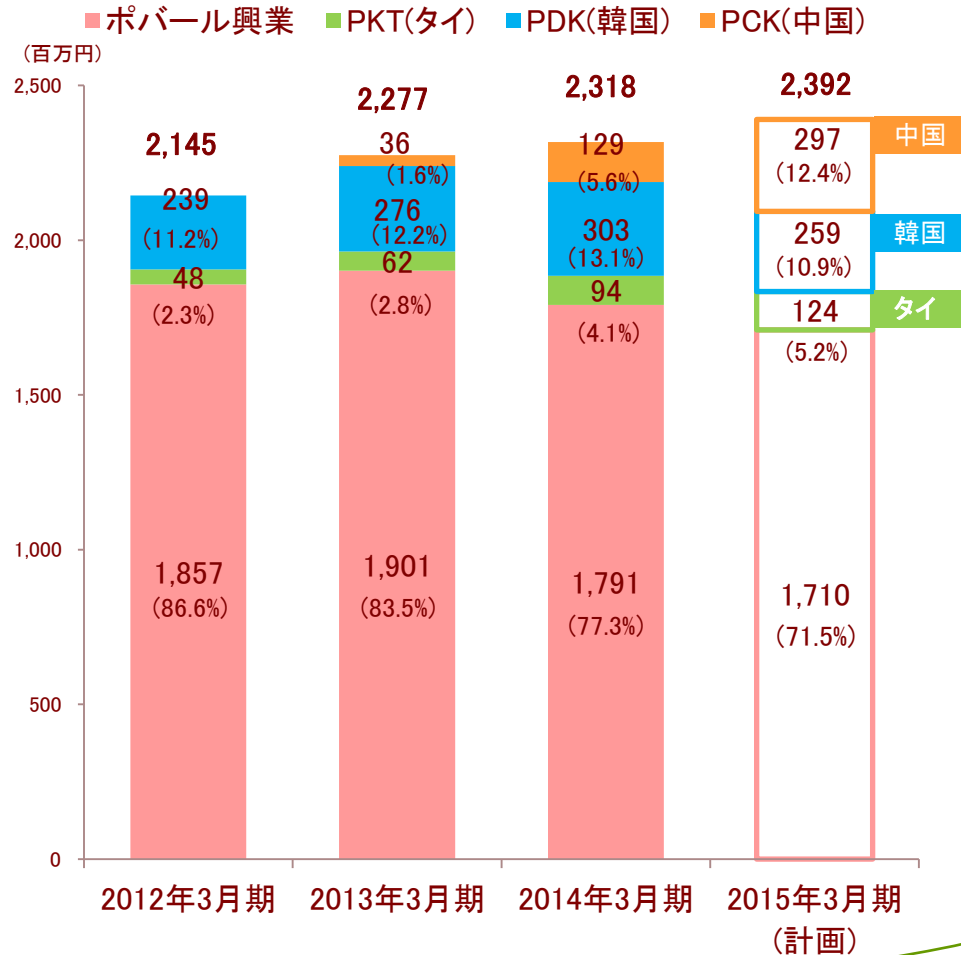


一人当たりの国内総生産  
(current prices, US\$)



【出所: IMF】  
<http://www.imf.org/external/>

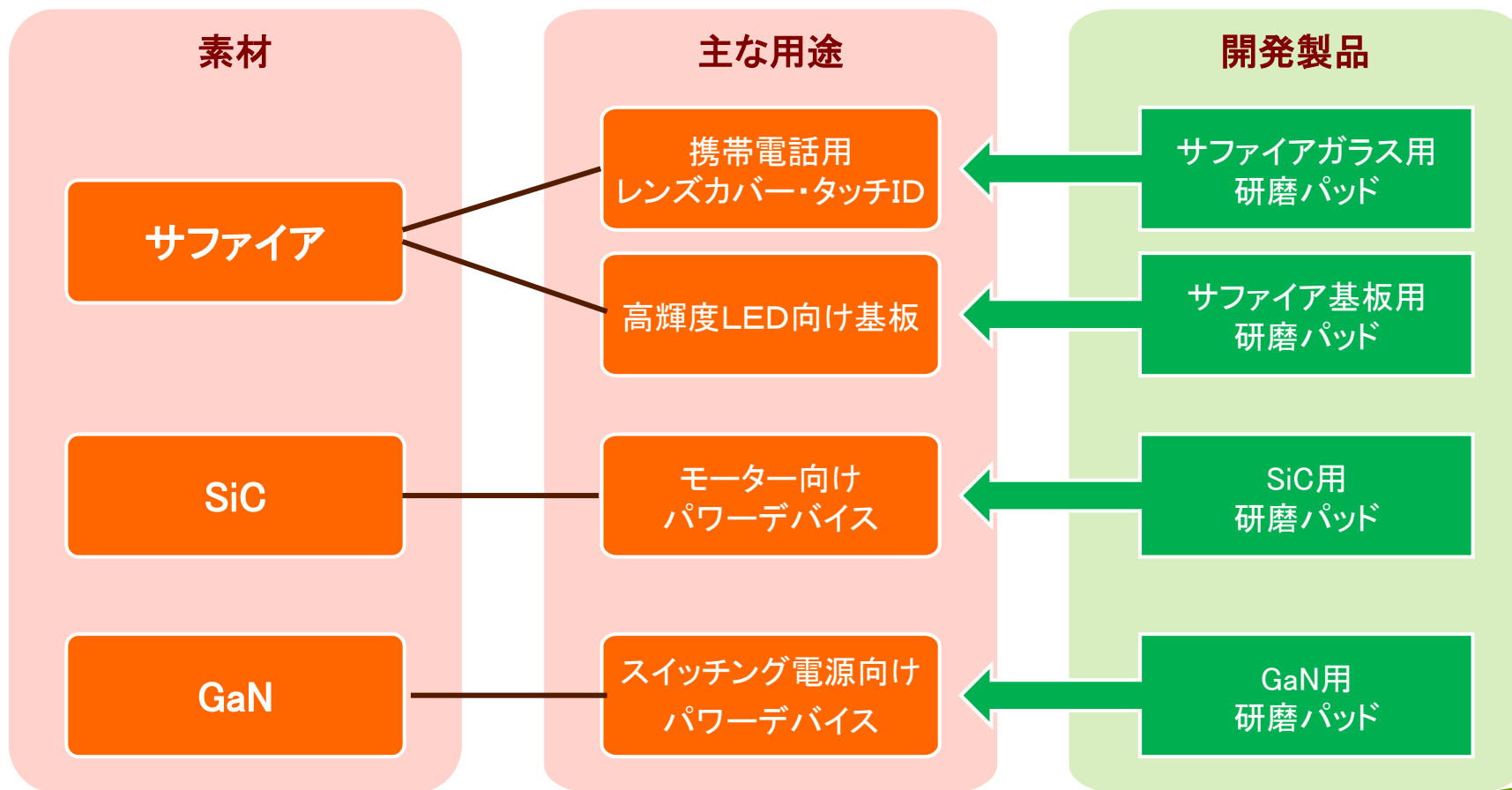
会社別売上高推移



※ 会社別売上高推移の会社別の数値については、IR独自の数値であり、監査法人の監査を受けておりません。

### 3.新規事業の創出

- ユーザーのニーズを受け、3つのコア技術を駆使し、超高硬度素材向け高能率・高精度研磨パッドの開発を進めてまいります。





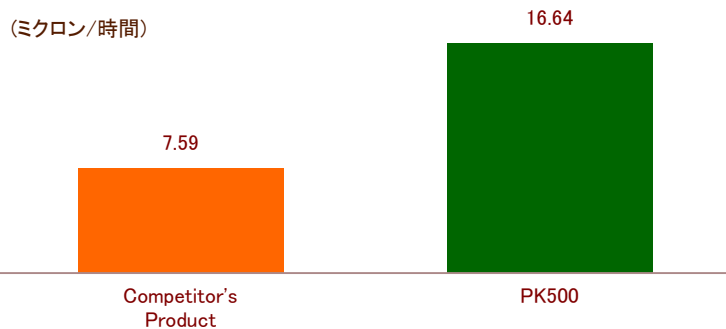
# 3.新規事業の創出②

## サファイア基板用研磨パッド

サファイア基板は、昨今は青色・白色LEDチップとして使用され、今後自動車用照明、一般照明等への適用拡大が見込まれています。

原子レベルでの平坦性・高い形状精度と同時に、研磨時間短縮・砥粒使用量削減や基板サイズの大口径化など加工効率と品質の向上が求められています。

弊社サファイア基板用研磨パッドの研削量



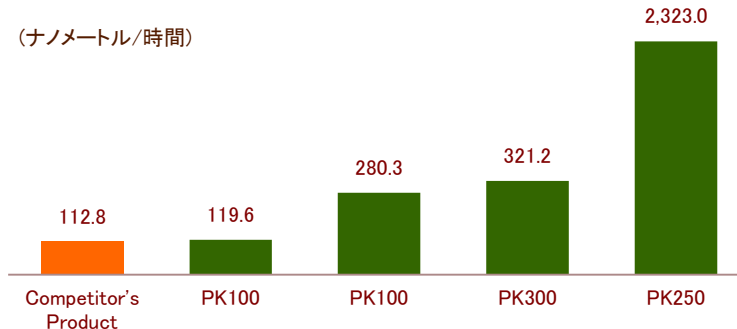
Testing condition	
Machine	Fujikoshi 36inch
Diameter of surface plate	φ 920mm
Pressure	400g/cm <sup>2</sup>
Number of rotation	60rpm
Slurry	C
	Circulation system
	13L/min

※Data is based on our measurement method.

## SiC用研磨パッド

SiCは、地球上で3番目に硬い化合物で、高硬度・高脆性のため、表面研磨加工が非常に困難なため、市場が確立されていませんが、性能指数はSi(シリコン)1に対して3,370倍、高硬度、耐熱性、耐久性に優れている上、半導体特性を持っており、500℃付近まで使用できる高温半導体などパワーデバイスとして期待されています。

弊社SiC用研磨パッドの研削量



Testing condition				
	Competitors' product	PK100	PK300	PK250
	(Low pressure)		(High pressure)	
Machine	FAM 32inch	FAM 32inch	FAM 32inch	FAM 32inch
Diameter of surface plate	φ 812mm	φ 812mm	φ 812mm	φ 812mm
Pressure	265g/cm <sup>2</sup>	715g/cm <sup>2</sup>	715g/cm <sup>2</sup>	715g/cm <sup>2</sup>
Number of rotation	35 rpm	50 rpm	50 rpm	50 rpm
slurry	A	A	A	B
	1way	1way	1way	1way
	15ml/min	50ml/min	50ml/min	15ml/min

※Data is based on our measurement method.

# 参考資料



## 次世代デバイスの動向

600～1200V以上の高電圧、大容量の電力を低損失に扱える“SiC”は、IGBT(シリコンデバイス)を置き換える次世代デバイス基板の新素材として注目されています。メカトロニクス/エレクトロニクス関連の最新の要素技術が一堂に集結する「TECHNO-FRONTIER 2014」(2014年7月23～25日、東京ビッグサイトにて開催)では、参加した半導体メーカーからSiCやGaNといった次世代デバイス基板の展示が多く見られました。

年月日	企業名	最近の次世代デバイスに関する発表内容
2014年10月1日	ローム	次世代パワー半導体の実用化に向けた新会社を福島県内に立ち上げ
2014年6月5日	ローム、住友電気工業など	次世代パワー半導体の普及へロームや住友電気工業など11社8大学が共同研究を本格始動。
2014年5月20日	トヨタ自動車	SiCパワー半導体の開発を発表。2020年までにパワー半導体を使用した車両を量産したいとの考え。燃費10%高めめることを目指す。
2014年5月1日	小田原電鉄	通勤車両にフルSiCのインバーターを採用。従来車両と比べて満員乗車時で最大36%の電力を削減が可能。
2014年4月26日	富士電機	技術開発センターを2015年3月に完成させ、分散している技術・開発部門を集約し開発を加速させると発表。
2014年4月12日	昭和電工	次世代パワー半導体材料を電気自動車などエコカー向けに増産する。2020年までには現在の約10倍の月産2万5千枚にすると発表。
2014年2月26日	情報通信研究機構(NICT)	理事長記者説明会において、2014年4月をメドに次世代パワーデバイス材料の一つである酸化ガリウムを使ったデバイスの実用化を目指した本格的な開発プロジェクトを発足させ、2020年には酸化ガリウムによるデバイスの商用出荷を開始したいとの意向を発表
2013年11月20日～12月1日	デンソー	「第43回東京モーターショー2013」のプレスカンファレンスにおいて、次世代パワー半導体として知られるSiCデバイスを用いた小型インバータの量産開発を2016年から始める方針を発表
2013年8月29日	ローム	メディアなどを対象に開いた技術セミナーの中で、SiCを用いたMOSFETデバイスの価格が、2016年度には、SiベースのIGBT(絶縁ゲート型バイポーラトランジスタ)価格の1.5～2倍程度に低減できるとの見通しを示す

Si(シリコン) + C(炭素) → SiC ⇒ 省エネへ



**自動車**  
(ハイブリット車・電気自動車など)  
➢冷却機構の小型化・軽量化



**白物家電**  
➢さらに省エネへ



**生産設備(工場)**  
➢電力損失の低減化・小型化



**電車**  
➢インバータ装置の小型化・軽量化



**太陽電池**  
➢パワーコンディショナーの効率化



**パソコン**  
➢ACアダプタの小型化

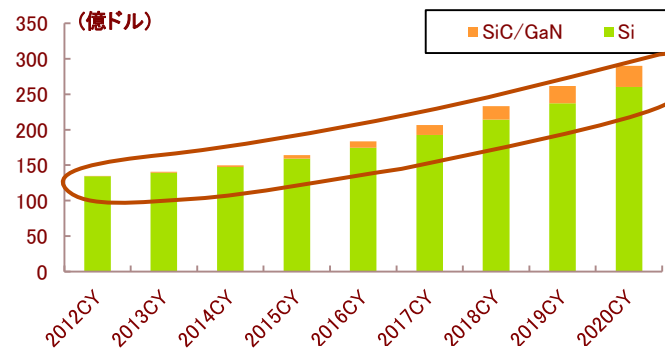


**サーバー機**  
➢電力損失低減化によるデータセンター全体の商品電力の削減



**送電システム**  
➢電力損失の低減化

### パワー半導体の世界市場規模推移と予測



# 将来見通しに関する注意事項

- ・ 本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- ・ 本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。
- ・ また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
- ・ また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・ 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

- ・ IRについてのお問い合わせ先  
ポバール興業株式会社 管理部 経営企画課  
TEL:052-419-1827  
E-Mail:ir@poval.co.jp  
URL: <http://www.poval.co.jp>